

令和4年12月19日
碧海信用金庫

気候変動対応オペにかかる対象投融資に関する基準および
適合性の判断のための具体的な手続きの開示

当金庫は、日本銀行が行う気候変動対応を支援するための資金供給オペレーションの利用に際して、わが国の気候変動対応に資する投融資（以下「対象投融資」）と判断するにあたっての基準および適合性の判断のための具体的な手続きについて、次のとおり開示します。

I. 国際原則または政府の指針に適合する投融資

1. グリーンボンド（サステナビリティボンドを含む。）

(1) 対象投融資の基準

当金庫では、次に掲げる国際原則・政府の指針を基準として、これらに適合した投融資をグリーンボンドと判断している。

- ・グリーンボンド原則（国際資本市場協会）
- ・グリーンボンドガイドライン（環境省）
- ・サステナビリティボンド・ガイドライン（国際資本市場協会）

(2) 上記（1）の基準への適合性の判断のための具体的な手続き

- ・当金庫では、外部評価を受けているグリーンボンドに投資しております。
- ・なお、サステナビリティボンドについては、証券財務部において、グリーンプロジェクトへの寄与分を確認しております。

2. サステナビリティ・リンク・ボンド（気候変動対応に紐づく評価指標が設定されているものに限る。）

(1) 対象投融資の基準

当金庫では、次に掲げる国際原則・政府の指針を基準として、これらに適合した投融資をサステナビリティ・リンク・ボンドと判断している。

- ・サステナビリティ・リンク・ボンド原則（国際資本市場協会）
- ・サステナビリティ・リンク・ボンドガイドライン（環境省）

(2) 上記(1)の基準への適合性の判断のための具体的な手続き

- ・当金庫では、外部評価を受けているサステナビリティ・リンク・ボンドに投資しております。

3. トランジション・ファイナンス

(1) 対象投融資の基準

当金庫では、次に掲げる国際原則・政府の指針を基準として、これらに適合した投融資をトランジション・ファイナンスと判断している。

- ・クライメート・トランジション・ファイナンス・ハンドブック（国際資本市場協会）
- ・クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針（金融庁・経済産業省・環境省）
- ・グリーンボンド原則（国際資本市場協会）
- ・サステナビリティ・リンク・ボンド原則（国際資本市場協会）
- ・グリーンボンドガイドライン（環境省）
- ・サステナビリティ・リンク・ボンドガイドライン（環境省）

(2) 上記(1)の基準への適合性の判断のための具体的な手続き

- ・当金庫では、外部評価を受けているトランジション・ボンドに投資しております。

II. I. に準じる投融資

1. 類型その1

(1) 対象投融資の基準

当金庫では、I. に準じる投融資として、次に掲げる当金庫独自の基準・定義等に適合した投融資を対象投融資と判断している。

次の2つの要件をいずれも満たす投融資であること

① 次のいずれかに資金用途が限定されていること

- ・ 経済産業省の利子補給事業を活用した環境関連融資
- ・ 環境省の利子補給事業を活用した環境関連融資

② 環境影響評価法その他の関連法令に従って、環境に対するネガティブな影響に対処していること

(2) 上記(1)の基準の策定および(1)の基準への適合性の判断のための具体的な手続き

当金庫独自の基準については、経営企画部が策定し、経営陣が決定しています。また、投融資にかかる当該基準への適合性については、所轄部署である融資部・コンサルティング営業部が確認を行っています。

以 上